

## アプリケーションガイド

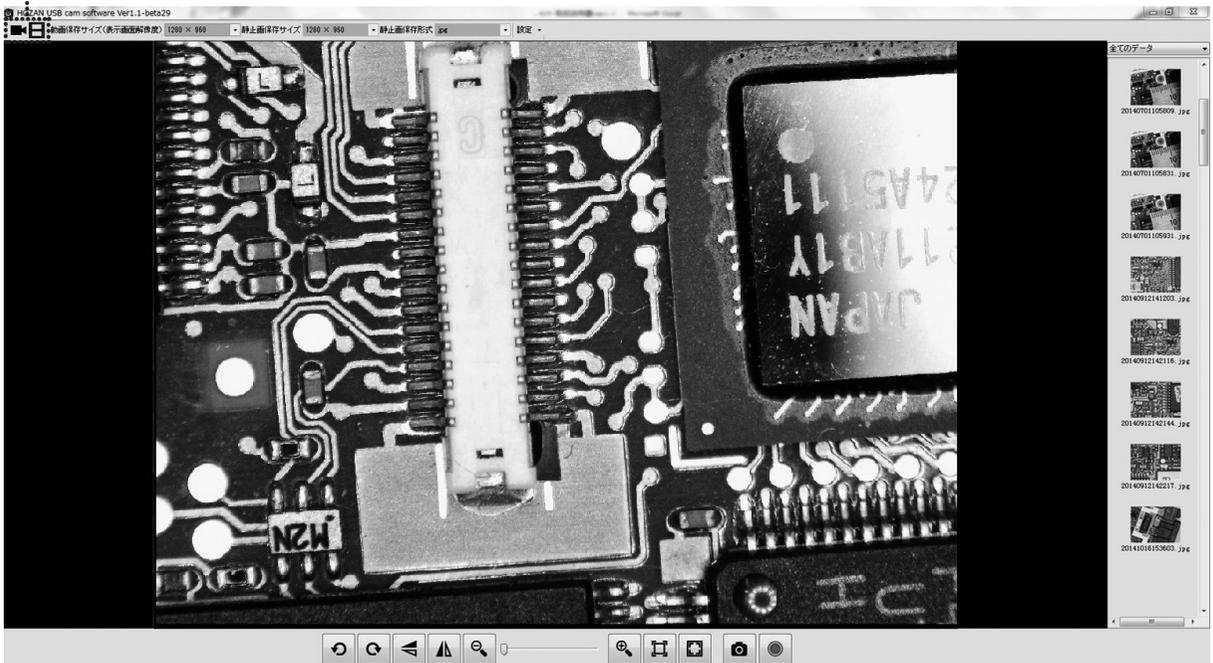
ソフトは撮影画面と編集画面で構成されており、画面左上のアイコンで切り替えます。



撮影ウィンドウ  
(P.2へ)

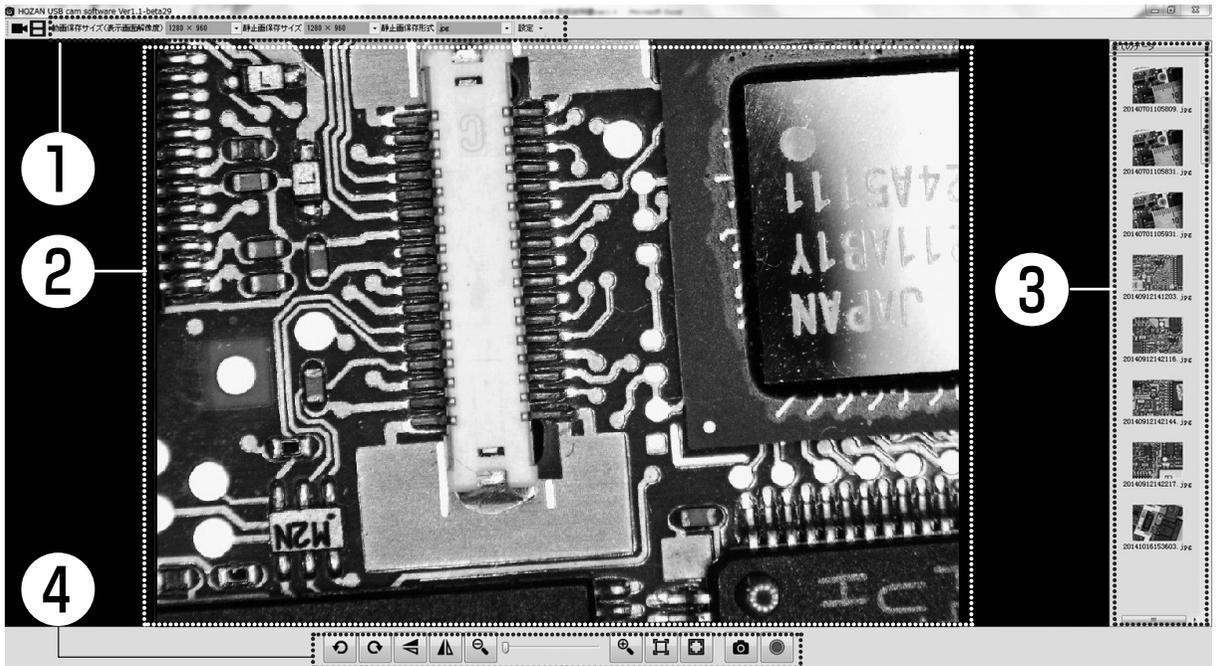


編集ウィンドウ  
(P.6へ)



# 撮影ウィンドウ

## 撮影画面の構成



### 1. 設定ウィンドウ (P.3)

保存先・画質・保存解像度等の設定を行います。

### 2. プレビューウィンドウ (P.4)

現在撮影中の内容を表示します。

### 3. サムネイルウィンドウ (P.4)

撮影された画像を表示します。

### 4. プレビューツールパレット (P.5)

回転・拡大/縮小・撮影等の基本的な操作を行います。

# 撮影ウィンドウ

## 撮影画面の構成

### 1. 設定ウィンドウ

設定 ▾ 各種設定

#### 【保存先設定】

画像・動画・PDFの保存先を任意で設定します。

#### 【画像調整】

表示画像の調整を行います。ホワイトバランス、露出のみオートに対応しています。他の項目は手動での設定になるため、

「自動」にチェックを入れることはできません。

カメラ制御タブでは、露出の調整のみを行います。露出以外の操作はプレビューツールパレット (P.4)で行ってください。ここで行うと適切な画像情報が得られなくなるおそれがあります。

画像の調整タブの逆光補正は、カメラ制御タブの露出がオート（「自動」にチェックが入っている）の場合のみ使用可能です。露出がオートでない場合は使用できません。

#### 【表示言語】

アプリケーション内での表示言語の変更を行います。

#### 【このソフトについて】

ソフトのバージョン情報、その他ホーザン商品情報をご覧ください。



#### 静止画保存形式の設定

PDF/BMP/JPG/PNGから選択します。

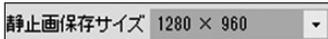
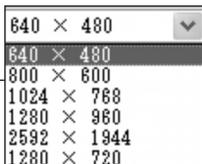


#### 動画保存サイズ (表示画面解像度) の設定

プレビューウィンドウでの表示解像度、動画の保存サイズは、この設定で決まります。

※ デフォルト設定値 1024×768

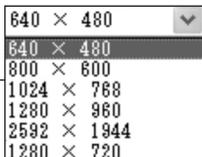
※ 2592×1944での動画保存はサポートしていません。



#### 静止画保存サイズの設定

静止画での保存解像度は、この設定で決まります。

※ デフォルト設定値 1024×768

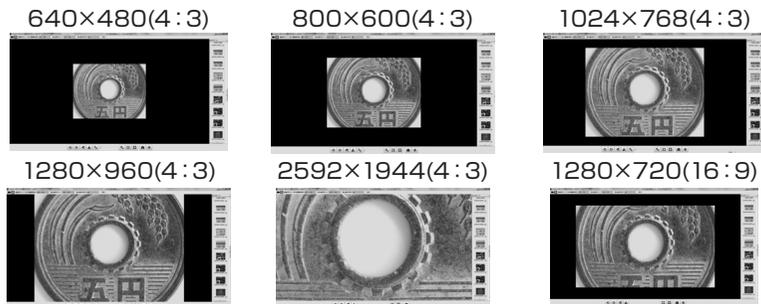


# 撮影ウィンドウ

## 撮影画面の構成

### 2. プレビューウィンドウ

動画保存サイズ (表示画面解像度) で選択した解像度でプレビューウィンドウのサイズが決まります。( ) はアスペクト比。



※ 24型ワイドモニター (モニター側解像度設定 1920×1080) での表示イメージです。

### 3. サムネイルウィンドウ

全てのデータ

20150513183847. jpg  
20150513183923. jpg  
20150513183928. jpg

全てのデータ  
静止画データ  
PDFデータ  
動画データ

各保存データごとに表示・参照することが出来ます。

画像の上で右クリックすると、下記ウィンドウが表示されます。

- ファイルを開く — 画像はWindowsフォトビューアー※など別ウィンドウで表示  
動画はメディアプレーヤーなど別ウィンドウでプレビュー
- フォルダを開く — 画像が保存されているフォルダ (デフォルトではpictureフォルダ)が開きます
- コピー
- 貼り付け
- 削除
- 名前を変更
- 最新の情報に更新 — 最新情報へ更新します (画像の編集等を行った際は、必ず最新の情報に更新してください)

※パソコンにインストールされているソフトによって異なります。

# 撮影ウィンドウ

## 4. プレビューツールパレット

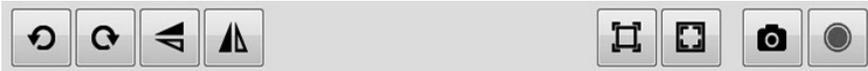


### ヒント

- パレットが図のような状態のときは[動画保存サイズ]と[静止画保存サイズ]が一致しており、表示画像を拡大/縮小して撮影ができます。



- パレットが図のような状態のときは[動画保存サイズ]と[静止画保存サイズ]が一致しておらず、表示画像を拡大/縮小しての撮影はできません。



- [動画保存サイズ]で1280×720、2592×1944を選択した場合は表示画像を拡大/縮小しての撮影、動画の保存はできません。

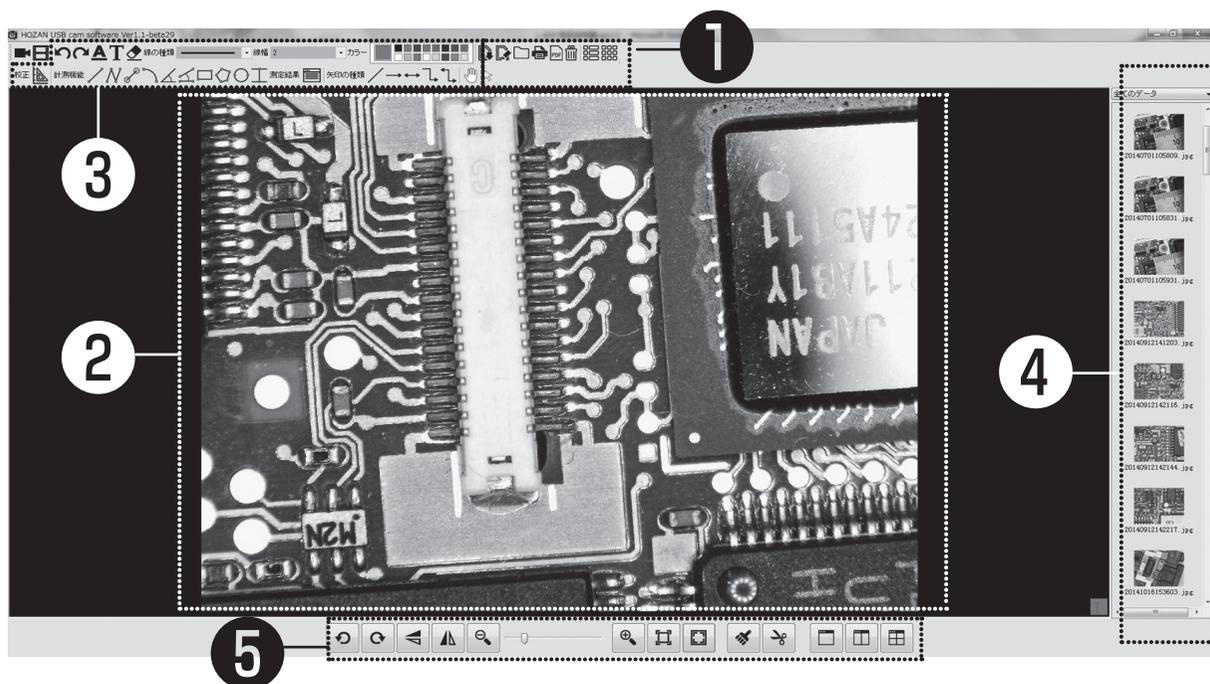


- 撮影画像は取り込んだ際の「年月日・時間」がファイル名となり、保存されます。



# 編集ウィンドウ

## 編集画面の構成



### 1. ドキュメントツールパレット (P.7)

画像挿入・印刷・削除設定を行います。

### 2. プレビューウィンドウ (P.8)

サムネイルウィンドウで選択した画像を表示します。

### 3. 測定ツールパレット (P.9)

画像内のサイズ測定を行います。

### 4. サムネイルウィンドウ (P.4)

保存された画像を表示します。

### 5. 編集ツールパレット (P.11)

回転・拡大/縮小・撮影等の基本的な操作を行います。

# 編集ウィンドウ

## 編集画面の構成

### 1. ドキュメントツールパレット



上書き保存



名前をつけて保存



PDF保存



削除

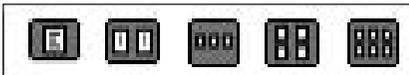


任意のフォルダから画像(PDF/BMP/JPG/PNG)を開く



印刷

印刷プレビュー画面の下図アイコンはご使用いただけません。ご了承ください。



撮影したファイルの詳細情報を一覧表示

[名前・種類・更新時間・サイズ・解像度]

名前	種類	更新日時	サイズ	解像度
20140912142116.jpg	.JPG	2015/06/01 15:29:48	218 KB	1024x768
20140912142144.jpg	.JPG	2015/06/01 15:30:08	198 KB	1024x768
20140912142217.jpg	.JPG	2015/06/01 15:29:54	183 KB	1024x768
20141016153803.jpg	.JPG	2015/04/21 9:41:27	72 KB	640x480



撮影したファイルの縮小版を一覧表示

[サムネイル]

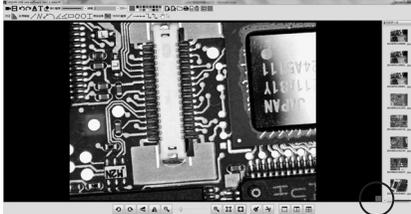


# 編集ウィンドウ

## 2. プレビューウィンドウ

サムネイルウィンドウで選択した画像の表示や、分割画面による比較等を行います。  
動画 (AVI) については、別ウィンドウ※ (Windows Media Player等) にて表示されます。  
※パソコンにインストールされているソフトによって異なります。

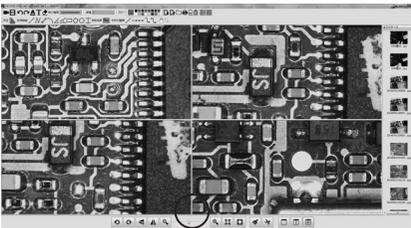
### 1画面表示



サムネイルウィンドウより挿入したい画像をダブルクリックし、画像を挿入します。

1

### 2画面表示



ボタンを押すと画面が2分割されます。

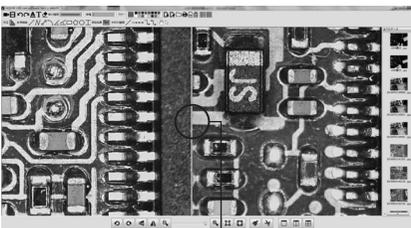


ボタンを押すと画面が4分割されます。

1

2

### 4画面表示



分割された各画面の中央をクリックすると、その画面の番号表示が青色から赤色になります。サムネイルウィンドウより挿入したい画像をダブルクリックすると、選択した画面に画像が挿入されます。



ボタンを押すと1画面表示に戻ります。

2画面時/4画面時に選択中であった画像 (番号表示が赤色) が表示されます。

1

2

3

4

## ヒント

編集画面での右記2機能は、別ウィンドウで表示されます。

Windows Media Player:

Windowsに付属するマルチメディア  
コンテンツ再生ソフトウェアの名称

ペイント:

Windowsに付属するグラフィック  
ソフトウェアの名称



動画 (AVI) 再生時



ペイント編集時

# 編集ウィンドウ

## 3. 測定ツールパレット

計測機能の使用前に校正が必要です。以下の手順に沿って校正を実施してください。

### 校正方法

- 1 まず、寸法基準となる物（スケール、マイクロメーターなど）を撮影し、編集ウィンドウに移動します。  
サムネイルより寸法基準となる画像を選択し、プレビューウィンドウに表示させます。

- 2 編集画面の  ボタンをクリックすると、校正ウィンドウが表示されますので、校正タブを選択します。  
初期状態では選択できるデータはありません。

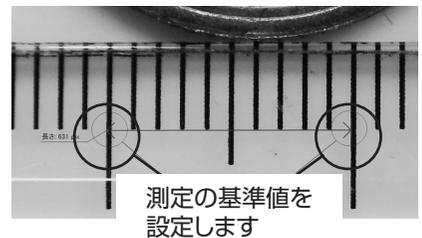
#### 各項目について

ID : 自動で決定されます。  
画素数 (pix) : 選択した範囲のピクセル数が表示されます。  
校正長さ : 選択した範囲の実際の長さを入力します。  
校正名称 : 設定した値に名前をつけることができます。  
校正長さ単位 : 校正時の寸法基準の単位を設定します。



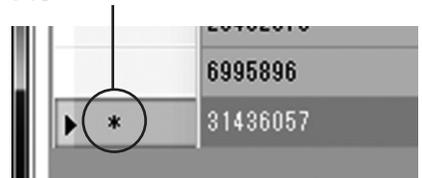
- 3 撮影した寸法基準となる画像の、基準となる長さの始点・終点を画像上でクリックします。

【例】スケールで、10mm離れた点2点を選ぶ



- 4 校正ウィンドウに3で選択した基準が追加されます。  
校正長さの項目をクリックして基準となる長さを入力し、校正長さ単位を選択します。  
次に校正名称の項目をクリックして任意の名称を入力します（校正名称は登録しなくても使用できます）。  
これで校正が完了しました。  
登録した校正値を使用するには、使用する校正値のいちばん左の空欄をクリックして行を選択した状態で校正値決定ボタンを押します。

【例】  
10mmの範囲を基準とした場合  
校正長さには「10」を入力、  
校正長さ単位は「mm」を選択  
使用中の校正値には、このマークが表示されます。



# 編集ウィンドウ

## 校正値の変更・削除について

倍率の変更、作動距離の変更のたびに、校正を行う必要があります。

別の校正値を使用する場合は、校正ウィンドウを開き、変更したい校正値の行を選択します。

その後、校正値決定をクリックすると変更できます。

校正値削除ボタンで登録済みの校正値を削除できます。

※使用中の校正値は削除できません。

計測機能		
 <b>直線</b> 2点間の距離を測定	 <b>四点角度</b> 4点間の角度を測定	 <b>折れ線</b> 複数点の距離を測定 (※1)
 <b>長方形</b> 長方形の長さ(横)・高さ(縦)・周長・面積を測定	 <b>円心2点間距離</b> 2つの円心間の距離と、それぞれの円の半径、円周、面積を測定	 <b>多角形</b> 複数の点で描いた多角形の周長・面積を測定(※2)
 <b>円弧</b> 円弧の長さ、半径、角度、面積を測定	 <b>円</b> 円の半径・周長・面積を測定	 <b>角度</b> 3点間の角度を測定
 <b>平行線距離</b> 平行線の距離を測定	※1 右クリックで点の選択を終了します。 ※2 右クリックで点の選択を終了します。右クリックした点が始点となり、多角形が完成します。	

● 保存前(編集前)であれば何度でも変更可能です。

## 測定結果の保存方法

 ボタンをクリックすると、右のような測定結果ウィンドウが表示されます。

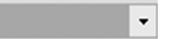
計測機能を使用すると、自動的に計測結果がウィンドウに表示されます。

測定結果はウィンドウ右下のWordまたはExcelエクスポートをクリックすると保存できます。



# 編集ウィンドウ

## 測定ツールパレット 機能説明

基本操作			
	操作の取り消し、元に戻す		直線を描く
	「元に戻す」の取り消し、やり直し		片側矢印を描く
	文字のフォント、大きさを変更(※)		両側矢印を描く
	テキストボックスを追加		片側矢印の折れ線を描く
	文字を消去		両側矢印の折れ線を描く
線の種類  線幅 2 		計測機能、描画機能で表示する線の種類と幅を決定	
カラー 		計測機能、描画機能、テキスト入力で表示する色を決定	
	画像をドラッグで移動 表示画像がプレビューウィンドウより大きいときに使用できます。		
	測定結果、テキストなどをドラッグで移動		

※ 編集中のすべての文字に反映されます（入力済みの **T** テキストには反映されません）。

## 5. 編集ツールパレット

ペイント編集・カット・画面表示等の基本的な編集を行います。  
（下記以外のボタンはP.5をご覧ください。）



ペイント



選択した領域  
画像を切り出す



1画面表示(P.8)



2画面表示(P.8)



4画面表示(P.8)

## 最新版ソフトウェアについて

最新版のソフトウェアは当社Webサイトでインストールできます。  
ホーザン総合サイト > サポート&サービス【ソフトウェアダウンロード】  
<https://www.hozan.co.jp/support/download/>



## よくあるご質問(FAQ)

Webサイトでは、頻繁にお問い合わせがある質問を製品カテゴリごとにまとめて紹介しています。  
ぜひご活用ください。  
<http://faq.hozan.co.jp/support/>



## お問い合わせ窓口

ホーザン テクニカルホットライン

☎ 06-6567-3132

E-mail : [th@hozan.co.jp](mailto:th@hozan.co.jp)

【月曜日から金曜日(祝日を除く)の10:30~12:00、13:00~17:00】

<https://www.hozan.co.jp/>



製造元 **ホーザン株式会社**

本社 〒556-0021  
大阪市浪速区幸町1-2-12  
<https://www.hozan.co.jp/>